



2022/5/1 厚生館保育園

さらさらと新緑を渡る風に乗って、鯉のぼりが子どもたちの元気な歓声と一緒に、大空に向かって泳いでいます。入園、進級して1ヶ月が経ちました。泣く姿はまだまだありますが、泣き止んでは遊ぶ姿も見られるようになりました。5月は一年の中で最も過ごしやすい休日の多い月です。ぜひご家族でゆったりとお子さんの体調に合わせたスケジュールで、身近な自然に触れてみるのもいいですね。

感染症に罹ったお子さんはいませんが、まだまだコロナ禍です。オミクロン株のBA1からBA2に置き換わり、また「XE」なるウイルス（BA1とBA2が組み合わさってできたウイルス）が出てきています。いつになったら元の日常に戻れるのか……。引き続き感染防止対策は実施していきますので、ご協力よろしくお願いします。

※お子さんのマスクの着用については、おひさまのクラスからが必須になります。まだ、たんぽぽクラスから進級したばかりなので、長時間のマスク着用は難しいかもしれませんが、徐々に慣れてはいきますので、登園の時から着用してくるようお願いします。

○マスクの感触が苦手なお子さんもいますので、無理強いはしません！！

・・・予防接種の時期を逃していませんか？



保育園は、集団生活を共にする場であり、子ども達を病気にかかりやすい環境に入れることとなります。特に乳幼児は抵抗力（免疫）が弱く、感染症に感染すると、時に生命を脅かすことにもなりかねません。多くの合併症、後遺症起こす危険にさらされないためにも予防接種を実施することをお勧めします。

5月日差しが強くなり、夏になることも

・・・そろそろ夏服の準備をしましょう👚

【時に】肌着+半袖Tシャツ+半ズボン

暑い時は、肌着を脱いでTシャツ1枚でもOKです。気温に合わせて衣服の調節をしましょう。保育園では午睡（お昼寝）の時、肌着とTシャツ2枚着用していた場合は、上のTシャツを脱いで肌着1枚で眠りますので、肩が出ない肌着を着用するようにお願いします。

肌着の役割

吸湿性：汗を吸い取り体が冷えるのを防ぐ

通気性：皮膚と肌着の空気の状態を一定に保つので、皮膚の体温調節ができる

保温性：肌着と上着の間に温かい層をつくり、冬なら4℃暖かくなる

## こんなうんちは 心配です

うんちは健康のバロメーター。おむつ替えのときは、ぜひうんちの状態を確認してみてください。  
要注意なうんちは「白」「赤」「黒」の色のもの。病気の可能性があるので、おむつを持って診察を受けましょう。



白



酸っぱいにおいがしたり、白っぽい水のようなうんちが出るときは、ウイルス性胃腸炎の疑いがあります。

赤



真っ赤な血や、大量の血が混じっているうんちは、腸の病気や急性胃腸炎の可能性がります。

黒



黒っぽい便が何度か続くときは、胃や十二指腸など、消化器管の上の方で出血している可能性があります。

### 5月保健行事

10日(火) 身体測定(2~5才児)

11日(水) 身体測定(0,1才児)

24日(火) 親子遠足引率

20日(金) 0才児健診

地域ベビーマッサージ・育児相談

13日、20日、27日(金)に開催します。

※感染防止対策として3組までの参加とします。

※4月18日(月)にはと組の子ども達に「プライベートゾーン」の話をしました。

男の子と女の子の違い、大事なところなので自分自身で守らなくてはならない、LGBTについて(簡単に)

今回は「もし、お友達あるいは大人から見せると強要されても断る、助けを求める」ことなどを話しました。年長児になると女の子、男の子の身体について興味、関心を持ってきます。

「性」の話はまだ早いかなと思われる保護者の方もいらっしゃると思いますが、この年代はすんなりと「性」について素直に受け入れてくれますので、お子さんに質問された時は、ごまかしたり、嘘をついたりしないで本当のことを話してあげてください。